

<p>交流ニュース 第75号 2011年3月</p>	 <h1>フレスタ</h1> <p>Friendly Star</p>	<p>学園&地域交流ネットワーク 八幡西区折尾 4-10-1</p> <p>http://friestar.com info@friestar.com</p>
------------------------------------	--	--



= 「障害者施設と地域の交流架け橋」ガイドブック = ～ ボランティア団体と企業の社会貢献 ～

私たちは、昨年度は「独立行政法人福祉医療機構」の助成事業に採用されて、障害者施設を対象にしたアンケートと現地調査を実施しました。

調査の結果、施設にとっては、「人手不足」「工賃のアップ」「製品のレベルアップ」「販路の拡大」などが切実な問題となっていることや、「授産品製作や販売に際してのアドバイス」、「余暇活動の指導」や「外出の介助」などを含めると、70%を超える施設で、何らかのボランティアを求めていることがわかりました。

しかし、そのボランティアを、どこに相談したらいいのかが解らないことや、対応するボランティアは、障害者の特性を理解した人が望ましいことも、実際に障害のある方や施設の方と接して知りました。これらの課題を解決しなければ、障害のある方の就労支援と社会参加を促進するための事業は 完結しないと感じ、今年度は「北九州市きらきら助成」による助成を受けて、昨年度の事業に続いて、障害児者と地域社会を結び事業に取り組みました。その1つが、「障害者施設と地域の架け橋・ガイドブック」の作成です。

障害児者を対象に、ボランティア活動に取り組んでいる団体や企業にアンケート調査を実施しましたが、ボランティア団体は、会員数が少なく要望に応えられないとか、企業は、東京本社の方では社会貢献をしているが、北九州市内ではやっていないとかが多く、データとしてあまり集まりませんでした。

それから、実際に施設の側からの要望を聞くための勉強会を開催し、「ボランティアは、歓迎するけれど、歓迎しない」などのお話を聞き、大きな課題がみえてきました。その課題を少しでも解消できるように「北九州市障害福祉ボランティア協会」からボランティアについてのお話を聞いたり、ボランティアの受け入れが多く参考になると思う施設などに視察に行きました。

昨年度の冊子は、ボランティア団体に向けたものでしたが、組織を超えて、縦割りでなく施設が記載されていることもあり、障害児を持つ「親の会」からの冊子を多く求められました。それで、今回は、施設だけでなく、「親の会」の方々にも役立つようにと作成をしました。

皆様のお役に立てば幸いです。 ※冊子ご希望の方は、下記連絡先までご連絡ください。

授産品バザー開催

障害のある方が、1つ1つていねいに心を込めて製作しました。
やさしさ・温かさが伝わってきます。是非、ご来店ください！！

日時：3月19日（土）11時～16時

場所：旧ゆめ広場 オリオンプラザ1F（折尾駅東口・駅舎側、北鷹見町 13-10）

授産品バザーにご協力お願いします！

- 販売業務のお手伝いしていただける方を募集しています！
- 連絡先；「架け橋交流事業」実行委員会事務局

電話 090-2710-6810（マキ） fax 691-0686 メール info@friestar.com